

上田 昌哉 議員
「貧困バイラルを断ち切るため、大学生の奨学金制度の創設を」
 —高校生を対象とした刈谷市奨学会の奨学金制度がある—

(主な答弁者・・・教育部長)

問 刈谷市の生活保護世帯における大学及び専修学校の進学率はどうなっているか。

答 本市の生活保護世帯のうち平成25年に高校を卒業した方の人数は6名で、大学等へ進学した方はなく、26年は7名の卒業のうち、3名が大学等へ進学し、進学率は42.9%、27年は6名の卒業のうち、3名が大学等へ進学し、進学率は50%となっている。

問 大学進学をバックアップするための奨学金、またはその他の制度はあるのか。

答 本市には大学生への奨学金はないが、高校生への奨学金として、刈谷市奨学会の奨学金がある。これは学力優秀で、心身共に健全であり、経済的事情により就学困難な生徒に対して、公立高校、私立高校の区別なく

白土 美恵子 議員
「子育て日本一を目指し、ロタウイルスワクチンに公費助成を」
 —家族負担の軽減にもつなげるため費用助成を検討していく—

(主な答弁者・・・福祉健康部長)

問 ロタウイルス感染症を予防するためのワクチン接種に掛かる費用と、接種状況はどうか。

答 現在、接種回数異なるワクチンは2種類あり、どちらを接種しても1人当たりの自己負担額は概ね2万7千円前後である。厚生労働省によると、平成25年4月時点で国内での接種率は45%に達していると推計されている。

問 接種時期を逃したり、自己負担額が高いため躊躇する場合もある。しかしワクチン接種により重症化を減らし、脳炎等の重い合併症を防げば結果として医療費の抑制にも繋がると思われる。県内では現在10市町村が公費助成を実施をしているが、本市ではどのように考えている



効果が高いとされるロタウイルスワクチン接種

再編の中での育成組織を作ることも要件に入っているが、どの



安心して勉強に取り組める環境整備を

問 刈谷市奨学会の奨学金制度の優れている点はなにか。

答 貸付型ではなく、給付型のため返済の必要がなく、本市では、資格を満たした場合に採択されなかった生徒はいない。

答 現在、国の厚生科学審議会が専門家による定期予防接種への移行が検討されている。ロタウイルスワクチンは接種効果

加藤 賢次 議員
「子どもたちの健やかな育ちのために未活用地の有効活用を」
 —今後学校関係者等と空き地の活用方法を検討していく—

(主な答弁者・・・教育部長)

問 富士松北小学校の西側にある空き地の利用状況はどうか。

答 富士松北小学校の運動会やPTA活動など自動車での来校者が多い際に、臨時の駐車場として利用している。

問 何年も前から富士松北小学校の運動場にアベマキの木があるが、サッカーコートなどの広さを確保することができないなど、運動場の利用に様々な支障が出てきている。そこで、運動場の西の駐車場と、空き地を利用すると、シンボルになっている

答 アベマキの木が運動場の利用にさまざまな不都合を生んでいると認識している。しかしながら、木登りをしたり、木陰で休んだり学校のシンボルとして子どもたちに親しまれる存在にもなっているため、今後学校関係者等とグラウンドの利用状況等を確認し、空き地の活用方法について検討していきたい。

中嶋 祥元 議員
「バスケットボールリーグ再編に伴う課題と若い世代の育成」
 —ホームとしての環境整備とユースチーム設立へ調査研究—

(主な答弁者・・・生涯学習部長)

問 ホームタウンパートナーとの連携による具体的な事例と効果はどのようなものがあるか。

答 一日警察官による交通安全全キャンペーンなど、様々な社会貢献活動に積極的に取り組んでいただいている。また、バレーボールやバスケットボール教室等の開催は大変好評を得ている。

問 バスケットボールリーグ再編において、課題と今後をどのように考えているか。

答 ホームゲームを行う上で環境整備が必要となる。今後は他の自治体の動向を把握しながら調査研究を行っていく。

問 バスケットボールリーグ再編の中での育成組織を作ることも要件に入っているが、どの

が高く、重症の胃腸炎を予防し軽症化を図ることができる。入院や外来受診の減少や、看病による家族の負担が減少するため、費用助成について検討していく。

秀な子どもが集まり、刈谷の子どもたちへも刺激となる。そのことにより本市のスポーツのレベルアップにもつなげるため、ユースチームの設立は歓迎すべきことである。

山本 シモ子 議員
「刈谷城の築城には、改めて市民世論の検証を」
 —積極的に情報発信し、必要性を説明していく—

(主な答弁者・・・都市整備部長)

問 日本共産党議員団が実施したアンケートで「刈谷城は必要か」の問いに、回答を寄せた7割が「お城は要らない」と答えている。市は市民の声をどのように把握したのか。

答 刈谷城の復元については、第7次総合計画策定時に組織された「かりや未来会議」からの提案や市民団体からの要望、6千名の署名を反映したものであり、市民の方々に一定の理解を得ていると認識している。

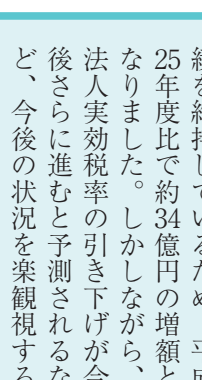
問 私のものには「お城が必要」という声は全く届かないと

その中でも子どもたちに「夢」を与える事業は大切です。昨年度は、「中央児童館」が「夢と学びの科学体験館」としてリニューアルされました。引き続き、市長から提案される事業を十分に審議し、実行に移してまいります。

編集後記
かけはし

◆今年には戦後70年の年です。多くの犠牲や先人の努力の上

◆今号は、平成26年度決算の内容を中心としています。歳入は、自動車関連産業が好業績を維持しているため、平成25年度比で約34億円の増額となりました。しかしながら、法人実効税率の引き下げが今後さらに進むと予測されるなど、今後の状況を楽観視することは出来ません。また、歳出においては、事業の必要性を十分に審議して、実行に移す



トップアスリートによるスポーツ教室

ように考えているか。

若い世代の育成も大きな課題である。設立されれば全国から優

（議会広報委員会）